

新園舎白慢

— 中新田保育園 —

半世紀ぶりに新築した保育園は、地域に根差した保育園。園舎隣の神社境内も、さらにその隣の農村公園も園庭みたいに利用させてもらっています。設計では神社から見ても園の裏側と見えないように配慮されています。各保育室から出入りできる47mのウッドデッキとそれに続くミニ園庭は、神社と一体となって地域に溶け込んでいます。

— こばとこども園 —

新潟市中央区女池神明公園北側に、園舎を建替えました。園内は、木の心地よさを感じながら裸足で気持ちよく遊べます。玄関正面に調理室を設け、椅子兼台の上に上がり、食材や大釜の様子を見て食育に繋がっています。園庭は芝生の築山があり、かまどコーナーで秋には焼き芋や、豚汁パーティーを予定しております。

— 満日こども園 —

新園舎は、阿賀野川の近くで、たくさんの自然とふれ合う環境の中で、3月1日開園しました。旧園舎は、狭隘で子どもたちに不便をかけたが、広くなった新しい園舎では、ボール遊びなどで、元気な声がよく聞こえます。園児同士の触れ合いを大切にしながら、思いやりの気持ちで、笑顔を絶やさない保育を育んでいます。

— 赤沢保育園 —

赤沢保育園は明治23年に日本で初めて幼児たちの預かり保育を始めた歴史ある保育園です。新園舎建て替えにあたり、職員も計画段階からワークショップに参加して、江戸時代より湊町として栄えた「しもまち」に建て替え後も変わらず地域に馴染み、愛され続ける園舎となるよう作り上げました。

— 山五十嵐こども園 —

山五十嵐こども園の新園舎は、県内でも例の少ない木造平屋の大型建築になります。国産の杉材をたくさん使い、こどもたちは木のぬくもりで包まれて生活しています。おゆうぎ室にはロフトやいくつかの小部屋があり、こどもたち自身が選択でき、思い思いに活動できる環境になりました。